

一般質問通告書一覧表

令和 4 年 3 月 2 日 招 集
第 12 回 嘉 手 納 町 議 会 定 例 会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	5 番 花城勝男	1. 2022 年 度予算概要 を問う	<p>2022 年度は沖縄県が本土復帰して 50 周年を迎える節目の年であり、県民が自立的発展と豊かさや幸福が実感できる社会を目指して、第 6 次沖縄振興計画がスタートする重要な年でもある。</p> <p>沖縄県は前年比 109% の 694 億円増額し、新型コロナ対策予算を含めると、初めて 8,000 億円を超える 8,606 億円の予算規模になり、嘉手納町においても 3 年連続で 100 億円を超える 107 億 7,000 万円の予算規模になった。今後の公共施設整備 10 事業は推進中も含めて数多くの計画が予定され、町民が期待している。</p> <p>①道の駅かでな／2022 年約 14 億円、②比謝川緑地広場／2022 年約 6 億円、③かでな未来館／2022 年約 14 億円、④水釜第 3 保育所／2024 年約 11 億円⑤嘉手納公園／2024 年約 6 億円、⑥嘉手納野球場／2025 年約 42 億円、⑦水釜第 2 町営住宅／2025 年約 25 億円、⑧嘉手納 2 番地整備／2026 年約 16 億円、⑨兼久海浜公園／2027 年約 45 億円、⑩屋良城跡公園／2027 年約 21 億円で、合計 200 億円の公共施設整備 10 事業や改築事業が実施され、嘉手納町の魅力アップと活気ある町づくりが着実に進んでいる。</p> <p>當山町長の 2022 年度施政方針発表を受けて、投資的事業（ハード事業）は上記の事業が示す通り、重点事業計画を実施する事は高く評価する。今後はハード事業を進めつつ、新たな新規事業やソフト事業及び人材投資の対策が望まれる。については以下 6 点を伺う。</p> <p>(1) 概算で 2022 年度の新規事業数と合計予算額は。また、廃止事業数と合計決算額は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	5番 花城勝男	1. 2022年度予算概要を問う 2. 中期財政計画を問う	<p>(2) 県全域で2022年度から県負担による中学校卒業までの、医療費無料現物給付が開始される。その事により浮いた余剰金で、18歳以下医療費無料現物給付の実施が望まれるが、何年度に実施予定か。また、2022年度で待機児童や待機学童の解消が期待されるが、行政の見通しは。</p> <p>(3) 小中義務教育の完全無償化に伴う財源が教材費で約1,880万円、修学旅行費が約1,530万円、合計で約3,410万円の予算額が必要になるが、現在の財務状況から判断すると3,410万円の財源を捻出することは可能と考える。また、子育て支援と人口増定住促進の観点から、2023年度から小中義務教育の完全無償化の実施ができないか。</p> <p>(4) 人材育成事業として、2022年度より大学、専門学校生返済不要奨学金事業の実施に向けた調査研究ができないか。</p> <p>(5) 5年間期限付き定住促進事業の、①新築住宅等取得補助金②建物除去補助金は廃止事業か。また、人口減少対策の各種施策は、より具体的な検討に取り組むとあるが、人口減少対策は喫緊の課題であり、具体的人口増施策の実施時期は。</p> <p>(6) 地方創正臨時交付金を活用し、消費喚起プレミアム付商品券事業（プレミアム20%還元）18,000冊×2回を実施するが、さらなる消費喚起事業として、住民税非課税世帯に対しては（5万円プレミアム100%還元）と住民税課税世帯には（1万円プレミアム100%還元）の事業ができないか。</p> <p>(1) 公共施設整備基金と防衛施設周辺整備事業基金の合計41億6,000万円は、今後の公共施設整備10事業に活用するための基金と考えるが、公共施設整備10事業総額200億円の概算の補助金助成率と嘉手納町負担率と金額は。</p> <p>(2) 財政調整基金の57億8,000万円は万が一の災害、緊急事態等に対する備えは万全であり、現世</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	5番 花城勝男	2. 中期財政計画を問う 3. 高齢者福祉計画を問う	<p>代と将来世代との受益と負担、及び公平性のバランスが保たれているか。また、現状の財務状況から判断すると、今後の財政調整基金は、これ以上の備えは抑えるべきだと考えるが、現状と課題を検証できないか。</p> <p>(3) 中期財政計画方針では、各年度の標準財政規模の5%を実質収支とし、積立金はその1/2を見込むとあるが、過去10年間の平均標準財政規模は40億8,900万円であり、平均実質収支は2億1,800万円である。その1/2の1億900万円を積立金にする試算となっている。しかし、実質の平均積立金は6億1,300万円であり、過去10年間で年間平均約6億円を積立基金として計上している。よって、今後の財政計画では毎年度平均積立金を6億円と試算した場合、基本的には3億円以内の積立金限度額とし、残りの3億円は投資的新規事業やソフト事業及び人材投資等の予算に投下するのが適切だと考えるが、現状と課題を検証できないか。</p> <p>(1) 広域連合市町村(29市町村)の介護保険料は、所得水準に応じて本人が住民非課税者と住民税課税者の12段階の保険料設定は維持する。また、一方では構成市町村別3つの低中高保険料ランクに分け保険料を設定しているが、2023年度より3ランク制を廃止し、広域連合市町村(29市町村)は同じ保険料となる「均一賦課」の実施が予定されているが、課題及び均一賦課制導入の進捗状況は。</p> <p>(2) 第8期老人福祉計画の中で、2024年度までに認知症対応型共同生活介護施設9名程度用の整備を目指しているが、課題と進捗状況は。</p> <p>(3) 嘉手納町では老人福祉施設が大小含めて20施設あるが、2025年問題の到来に向けて、特別養護老人ホーム(要介護3～要介護5)30名程度用の施設が嘉手納町には必要と考えるが、2024年</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	5 番 花城勝男	3. 高齢者福祉計画を問う	度第 9 期老人福祉計画において、施設公募する方針はあるか。また、2025 年時点での要介護 3～要介護 5 までの人数見通しは。	町長 當山 宏
2	15 番 石嶺邦雄	1. 當山町長の 4 期目出馬の意向を問う 2. 成人式の取扱いは	<p>當山町長が就任し、3 期 12 年を迎える最終年度である。令和 4 年施政方針を伺ったが、新型コロナウイルス対策と並行しながら、まちづくりの各種事業を進め、「公正公平」「町民本位」「改革刷新」を基本姿勢に「活力に満ちたまちづくり」「人に優しいまちづくり」「文化の薫るまちづくり」に取り組むとあった。そこで令和 5 年 1 月予定の町長選挙に向けて、當山町長を支える 1 人として伺う。</p> <p>(1) 3 期 12 年を振り返って。</p> <p>①これまで実施してきた主要事業は。</p> <p>②現在、進行中の主要事業は。</p> <p>(2) まちづくり支援事業（嘉手納飛行場等周辺）の完了まではしっかり見届けるため、4 期目の出馬の意向は。</p> <p>本年の成人式には、コロナ禍において感染対策を講じた上での開催、感謝申し上げる。</p> <p>成人式の対象年齢、時期や在り方に関しては現在、法律による決まりはなく、多くの自治体では 1 月の成人の日の祝日に 20 歳になる方を対象に実施しているが、そこで伺う。</p> <p>(1) 成人年齢引き下げによって、嘉手納町としてはどう取り組む予定か。</p> <p>(2) 若者は知識・経験・判断力の不足により、消費者被害にあうケースもあるが、自立した消費者を育成するための教育はどのように考えるか。</p> <p>(3) 今年の成人式は近年の中でも、かなり荒れていたと聞くが、どのような状況だったのか。</p> <p>(4) 次年度以降、続く恐れはないか。事前防止策は検討されているのか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	12 番 金城利幸	<p>1. コロナ禍における町内の介護通所・児童デイサービス・就労継続支援事業所等の経営収益減対策に補助金での臨時支援を</p> <p>2. 道の駅新展望台の撮影手法の制限と一般客配慮の合理的対応で両立を求めよう</p>	<p>令和4年2月12日の新聞報道によると介護通所施設の稼働率は通常時は90%程度だがコロナ禍で68%まで減少しており通所事業所の経営に深刻な影響が出ているとのこと。県が通所を控えることを呼びかけたことも要因としている。本町でも町内介護通所事業所の現状把握と適時な臨時支援対応を提起したい。</p> <p>同時に児童デイサービス事業所や就労継続支援事業所等の現状把握と臨時支援対応も合わせて求めたい。</p> <p>(1) 次の町内事業所の件数と事業所別の通所者人数は（収容定数と現状実績人数）。</p> <p>①通所介護デイケアサービス事業所。 ②児童デイサービス事業所（児童発達支援・放課後等デイサービス）。 ③就労継続支援事業所。</p> <p>(2) 臨時支援策提案。</p> <p>①通所者減少分の支援補助（人件費等固定経費支援）。 ②コロナ禍対応での事業維持の借入金の利子分支援。 ③その他関連支援。</p> <p>(3) 支援予算根拠は国や県に負担を求め、同時に本町の独自予算活用でタイムリーに。 (4) 町内事業所・関連事業所への支援の周知徹底。</p> <p>道の駅新展望台新設計画が出た時期に私は二つの目的を明確にして次の提案を町当局へ提起した。現況を伺う。</p> <p>(1) 道の駅への観光客をはじめ様々な来訪客の利便性、快適性を進化させ、経済効果の向上（出店者の売り上げ）。</p> <p>(2) 嘉手納町の「基地問題・実態」と「町の発展形成過程」を記録取材・発信する報道関係者の活動環境の支援。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	12 番 金城利幸	<p>2. 道の駅新展望台の撮影手法の制限と一般客配慮の合理的対応で両立を求めよう</p> <p>3. 比謝川下流堰撤去で町当局の要請事項と県の対応は</p>	<p>本町にとってこの 2 点を合理的に調整した環境を整えて「商業・学習施設としての道の駅の発展」と「マスコミ関係者による基地被害の実態取材（目視）・報道・発信の活動」は極めて重要な事案である。</p> <p>特に報道関係については道の駅が建設される以前は県道 74 号線の基地のフェンス沿いにある小高い土地を通称「安保の丘」と呼び、その場所で嘉手納町や町議会をはじめ県を含む様々な団体が基地実態を目視し「基地問題」が発生する度に集会や抗議行動を実施した貴重な場所だった事は記憶に新しく現在もその場所は存在する。</p> <p>連日、基地動向を取材するために基地にカメラを向けているマスコミ関係者の姿は今でも記憶に残る。</p> <p>道の駅展望台完成と同時にさらに具体的・鮮明に映像取材ができる場所にマスコミ関係者も移動することになった。これまで以上に報道映像が全国に発信されている。</p> <p>改めて道の駅新展望台の「撮影手法の制限」と「一般客配慮」の合理的対応での両立を求めたい。以下 3 点を伺う。</p> <p>①町と報道関係者との話し合いは持たれたのか。</p> <p>②話し合いがあったその具体的な内容と対応は。</p> <p>③嘉手納基地があり、基地被害が続く限り、町と報道関係者の連携は極めて重要な関係にある。円滑に進める具体的な方法の詰めが求められる。町としての認識を伺いたい。</p> <p>令和 4 年 2 月 4 日(金)沖縄県企業局の「比謝川のコンクリート堰撤去」の説明会に参加した。説明では①平成 26 年の台風の記録的な豪雨で比謝川が氾濫、国道 58 号が冠水被害。その対処で撤去とのこと。②工期期間が令和 4 年 4 月～令和 6 年 10</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	12 番 金城利幸	<p>3. 比謝川下流堰撤去で町当局の要請事項と県の対応は</p> <p>4. 比謝橋の下を通れる遊歩道接続でさらなる利便性と好感度アップを実現せよ</p>	<p>月。③周辺の軟弱地盤のため工事期間が長い。</p> <p>参加者の質疑応答では①漁業組合の「浮き草対策」今後の対応。②近接する住民、事業所のトラブル対策。③堰の高さは。取り壊し後の水深は。④城跡公園上流 30cm 程度水位が下がる。⑤カヌー・カヤック運用での水深場所で堆積物での実情は。⑥現場周辺の環境美化の再生を。⑦大雨洪水等のさらなる反乱対策に安全対策を。</p> <p>このような質疑があった。当然、町当局では事前に質疑応答があったと考える。</p> <p>以下町当局に伺う。</p> <p>(1) 町当局はどのような質疑・要望などを行ったのか。特に注視した要請内容は。</p> <p>(2) 予定工期が 2 年 7 か月。町に有益な事案は継続して提案要請することを求めたい。</p> <p>比謝川流域の環境保全・安全対策については、これまで何度も改善課題と解決を求めての提起をさせて頂いたが、行政当局にはその都度、適時な対応を頂き改めて感謝したい。</p> <p>また比謝川の上流下流域景観と遊歩道の好感度は数ある町外のネット情報でも高い評価を得ている事にも注視し、同時にさらなる好感度アップを目指したい。今回は遊歩道の導線改良整備でさらなる利便性アップで町民の貴重な自然環境財産としての価値向上を求めての提案。</p> <p>下流部分では比謝川体験事業のカヤックをはじめ建物施設・休憩施設の整備が進み日々快適環境の完成が近くなってきた。同時に昔から変わらぬ自然環境が残る上流域・下流域の植栽や川面に遊ぶ水鳥や亀は散策やウォーキングを楽しむ人々の心を癒してくれる。</p> <p>これまでも同様な提案・提言は町民の声として時を変えて何度も上がっている。比謝橋の下を通れる遊歩道接続でさらなる利便性と好感度アップを実現せよ。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	12 番 金城利幸	5. 町の旧軍飛行場用地 接收の経緯 検証を問う 6. 一般会計 予算書説明 書や予算主 要事業（新 規・継続） 説明書等へ 該当ページ の表記で作 業の効率化 を	<p>今回をそのタイミングとして実現に向けて、具体的な対応を求めたい。</p> <p>この時期での旧軍飛行場用地接收の経緯検証について伺う。</p> <p>(1) 嘉手納町からの委託検証を求めた動機・目的は。</p> <p>(2) 検証結果を3月末の報告書のまとめの用途・配布対象者は。</p> <p>(3) 本経緯検証は町として今回は初めてか。</p> <p>年間を通して町当局から議会へ予算をはじめ多様な資料が提出されるが、その際一例として「一般会計予算書説明書」や「予算主要事業（新規・継続）説明書等」への該当ページの表記で作業の効率化を求めたい。</p> <p>ページ探しの件数が多ければその分の時間を要することは周知の通りで特に予算・決算ではその効率化は高い。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
4	8 番 安森盛雄	1. 過去に質問した結果を問う	<p>(1) 去年3月にも質問したが、町民の家の改修について庁舎内で検討委員会を立ち上げるとの答弁であったが、それについての進捗状況を下記のとおり伺う。</p> <p>①いつ立ち上げたのか。</p> <p>②何回会議を開いたか。</p> <p>③会議の主な内容は。</p> <p>④会議の結論は。</p> <p>(2) 12月議会でも質問をしたが、学習支援員の増員のための予算は確保できたか伺う。</p> <p>(3) 待機児童解消のための法人保育園設立の進捗は。</p> <p>(4) 新町通りのアーケードの進捗は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	8 番 安森盛雄	2. 学童を問 う 3. 新型コロナ・オミ クロンコロナ における町 民への新た な給付金を 4. 町民農園 の現状は 5. 補聴器補 助を	(1) 嘉手納小学校に学童を設置する経緯を問う。 (2) 今までのランチルームはどのような使い方を していたか。 (3) 学童を設置するにあたって、どのような順序 で関係課と確認を取り付けたか。 (1) 新型コロナオミクロンが収束に向かいつつ、 今後は、ステルスオミクロン「BA.2」に置き換わ ることで再度、感染が増加する可能性があるとの 分析結果が示されている。そのような中、国の 施策で 18 歳未満までは新たに 10 万円が給付さ れることになったが、その事業に当てはまらない 町民も大変疲弊をし、パートをダブルワーク または、トリプルワークを余儀なくされている が、それさえも時間を減らされているのが現状 である。そこで、その事業に当てはまらない町民 へ町独自の給付金を実施する予定、または検討 できないか。 現在の町民農園の利用規約で何年利用できるの か。また、利用者からの聞き取りなどはされてい るか。 少子高齢化の中、高齢者の中でも難聴で悩む方 も増えてきている。以前にも質問をさせて頂いた が障害手帳を持っていても重度では補助がある が、中度・軽度の加齢性難聴では補助が受けるこ とができない。補助が受けることができるよう町 独自の何らかの手立てがないか伺う。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
5	3 番 志喜屋孝也	1. 書かない 窓口及び総 合窓口・ワ ンストップ 窓口を問う	書かない窓口及びワンストップ窓口を導入する 自治体が増え始めている。本町の取り組みを伺う。 (1) 書かない窓口とは。 (2) 県内の状況は。 (3) 書かない窓口のメリットとデメリットは。 (4) 書かない窓口の町の導入予定は。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	3 番 志喜屋孝也	2. 自治体デジタルトランスフォーメーション（自治体 DX） 3. 兼久海浜公園リニューアル事業を問う	<p>自治体デジタルトランスフォーメーション（自治体 DX）の推進の具体的な内容とは。</p> <p>(1) デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針とは。</p> <p>(2) 本町の具体的な取り組みとは。</p> <p>(3) 県内の動向は。</p> <p>令和 3 年より基本設計を行っている「兼久体育館」は「まちづくり支援事業」を活用して、実施設計業務に着手し、事業の進展を図ると町長の施政方針にあった。</p> <p>また、「兼久海浜公園リニューアル事業」は、「兼久体育館建設工事基本設計」は全体配置計画の検討作業を行い、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 3 年度に開催できなかった住民説明会を、令和 4 年度に開催し事業の進展を図るとある。兼久海浜公園は、早朝と夕方には多くの町民がウォーキング等に汗を流しており、体育館の完成により、雨天時のウォーキングも可能になり、またスポーツドームやロータリープラザ健康増進センターの 2 か所には、高機能の運動器具が配備されている現状から兼久体育館への配備の要請が区民をはじめ町民から要望等の相談があった。そこで、伺う。</p> <p>(1) 住民説明会の開催予定と周知方法は。</p> <p>(2) 体育館への高性能運動器具の導入の予定は。</p> <p>(3) 体育館内へのウォーキングロードの予定は。</p> <p>(4) シャワー室の予定は。</p> <p>(5) 各種室内競技の器具の予定は。</p> <p>(6) 空調設備の導入の予定は。</p> <p>(7) 体育館周辺の駐車場の台数は。</p> <p>(8) スポーツトレーナーへの指定管理は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	10 番 照屋唯和男	<p>1. 土地の有効活用と今後の利用計画は</p> <p>2. 観光振興に向けた商業地域の活性化を聞く</p> <p>3. 定住促進事業の効果と人口増加対策今後の取り組みを聞く</p>	<p>(1) 町が所有あるいは権利を行使できる土地を造成し、人口増加につなぐ計画ができる土地の状況は。</p> <p>(2) 屋良区画整理地域内の空き地の有効活用は。</p> <p>(3) 旧中央公民館の跡地利用どのような計画、意見が出ているか。またいつから計画を進める予定か。</p> <p>(1) 令和4年の4月、共用開始に向けて新しい事業者の入居準備と既存施設の改修工事計画のある道の駅を活性化するために、どのような運営プランで担当課として指定管理者をどのように後押ししていくのか。</p> <p>(2) 町が求める商店街とはどのような状況か。道の駅を拠点として町全域に波及効果のある取り組みをどのように考えるか。そのために行われる施策はどう取り組んでいるか。</p> <p>(3) 観光を視点に置いた商業地域の構築はどのように見ているか。</p> <p>(1) 実効性、効果、優先度を鑑み受け皿となる居住する住宅建築の支援が必要と判断され進められていたが、効果をどう見ているか。目的の達成度は。</p> <p>(2) 転入、転出の状況は各行政区で年齢別、また考えられる理由は。</p> <p>(3) 子育て世代や若年層支援につながる住環境の調査ニーズを的確に捉えて支援の強化を図れているか。対策はこれまでどのように取り組んできているか。</p> <p>(4) 住宅リフォーム事業で若年層が計画する2世帯住宅改築へのさらなる支援ができないか。</p> <p>(5) 2番地関連の再生住宅へ地権者以外の入居計画ができない状況になったが、新たな取り組みはどう考えているか。PFI事業も取り入れた方法も検討できるか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	2 番 福地義広	1. 施政方針における基地問題について 2. 前年度議会で検討事項となっている案件について	(1) 施政方針における基地問題に取り組む姿勢及び施策についてはこれまでの達成状況を踏まえた今後の取り組みが細かく示され、町長の基地問題に取り組む姿勢が示された。町長及び町当局のご努力に敬意を表したい。しかし、現状は、施政方針でも触れられているとおりに基地問題解決には程遠い状況が続いている。そこで、施政方針に関して、基地問題解決に向けて、以下のとおり伺いたい。 ①施政方針にある PFOS など、有機フッ素化合物による汚染問題である。県も汚染源が米軍基地である蓋然性が高いと指摘している。「安全・安心で住みよいまちづくり」の項目ではなく「基地問題」として整理してはどうか。 ②人口減少解決のためには基地被害の除去と生活空間の確保、基地返還が必要と考える。この点について、施政方針では触れられていないが、どのような考えか。 (1) 3月議会関連について。 ①米軍基地返還に関して「ニーズに応じて検討する必要があると考えている。何をつくるのかといった目的があれば、それに合わせて検討していく」との答弁があった。議会でも、新庁舎建設に際して米軍基地の返還を求めてはどうかとの質問が上がっていた。検討状況を伺う。 (2) 3月議会、6月議会関連について。 ①3月議会では、PFOS 等による地下水、湧水、井戸等の汚染について「汚染源の特定等が必要かと思う。引き続き基地内への立入調査の実施を要請していききたい」と、6月議会では「汚染源特定、除染実施については、沖縄県及び国に対して継続して要請していく」と答弁があった。その後の要請等に対する国、米軍の対応はどうなっているか。	町長 当山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	2番 福地義広	2. 前年度議 会で検討事 項となっ ている案件に ついて 3. 「嘉手納 町の歴史と 文化」(町民 編)の町民 配布後の本	<p>②県は汚染源調査に係る専門家会議の議論を受けて、普天間飛行場周辺での調査ボーリングや透水試験、観測井戸を設置するなどして汚染源特定を進めるとしている。嘉手納基地周辺のPFOS等汚染状況も深刻であるが、汚染源特定のための調査実施予定はあるのか。また、県に対して普天間基地周辺と同様の調査実施を要請することは考えているか。</p> <p>(3) 6月議会関連について。</p> <p>①6月議会において、自治会事務員の処遇改善に関する質問に対して、自治会の課題等については、毎月自治会長会を行い、自治会の課題等について協議しているとの回答があった。進捗状況を伺う。</p> <p>(4) 9月議会関連について。</p> <p>①9月議会において、基地被害苦情110番をLINE受付してはどうかとの質問に対して、アプリを用いた機能構築について検討したいとの回答があったが、その後LINEによる受付が開始された。迅速な対応に感謝したい。</p> <p>受付情報の処理方法、同システム周知方法、現時点における受付苦情件数等について伺う。</p> <p>②嘉手納基地から派生する騒音の測定範囲拡大の質問に対して、測定条件を引き下げての試験運用が可能か否かについて検討するとの回答があった。進捗状況を伺う。</p> <p>③学校現場での継続的騒音測定必要性についての質問に対して、試行的に屋良小学校での騒音測定を実施するとの回答があった。進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 「嘉手納町の歴史と文化」(町民編)が町民宛配布された。知人から良い取り組みだと連絡があった。町の取り組みに感謝したい。今後は本書の活用を考える必要があると考えるが、町当局において活用方法等を考えているか伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	2番 福地義広	<p>書の活用について</p> <p>4. いわゆる「台湾有事」における対応について</p>	<p>(2) 活用方法について提案する。検討していただきたい。</p> <p>①記念講演会、パネルディスカッション等を開催し、嘉手納町の歴史と文化への理解を深める取り組み。</p> <p>②本書を嘉手納外語塾の基本書として、嘉手納町の歴史と文化を必修科目とする。</p> <p>③本書の英語版の出版。</p> <p>④本書を電子書籍化し、町ホームページで公開。</p> <p>⑤本書を全国の図書館に献本。</p> <p>(1) 昨年末から、台湾有事に際して有事の初動段階で米海兵隊が南西諸島に攻撃用軍事拠点に置き、日米共同作戦計画の原案を策定しているとの報道がなされている。玉城デニー知事は「台湾有事によって沖縄が再び攻撃目標になるようなことがあってはならない」と危惧を表明した。私のところにも町民から、嘉手納基地が攻撃目標となるのではないか、沖縄戦の再来か、との懸念の声が複数寄せられている。この件に関して町はどのように考えているか。</p> <p>(2) 台湾有事に関して、岸防衛大臣は以下のとおり発言している。</p> <p>①防衛大臣記者会見(令和3年12月28日)：共同計画の策定状況や具体的内容等の詳細については、緊急事態における日米両国の対応に関わることであるから、事柄の性質上、答えを差し控えさせていただく。</p> <p>②防衛大臣記者会見(令和4年1月7日)： 記者：原案の中には、南西諸島に米軍の攻撃用の軍事拠点を臨時に設けるということを含まれているが、そういったことを答えられないというのは、南西諸島の住民に対して大変失礼な話だと思うが、いかがか。 岸防相：申し訳ないが、答えを差し控えさせていただく。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	2 番 福地義広	<p>4. いわゆる「台湾有事」における対応について</p> <p>5. 貧困の連鎖を防ぐ手立てを</p> <p>6. 一般質問答弁書の事前配布について</p>	<p>記者：住民の生活とか、人生とか生命がかかっているのに、それでも答えられないのか。 岸防相：答えを差し控えさせていただきたいと思う。</p> <p>以上のとおり、台湾有事における在沖米軍基地、特に嘉手納基地における状況についてはまったく情報がない。町に情報は入っているのか。また、入っているのであれば、その内容を明らかにしていただきたい。</p> <p>(3) 今後の対応について伺いたい。</p> <p>(1) 貧困家庭の若年者に対する就労支援を実施してはどうか。 貧困の連鎖を絶つためには、子どもたちが就労し、家族を支えることが不可欠である。技術を習得していれば就職には有利である。例えば産業開発青年隊への入所費用等の助成若しくは貸与により支援することはできないか伺いたい。</p> <p>(1) 一般質問に対する答弁書を事前配布いただきたい。理由は議会での議論の食い違いをなくし、より実りあるものにするためである。この件についてはこれまでも議会で取り上げられてきた。あらためて見解を伺いたい。</p> <p>(2) 答弁書の事前配布を実施しているのは県内市町村議会のうち 10 市町村との情報を得ている。ただ配布時期については 2 日前までに配布しているのが読谷村と北中城村、1 週間ほど前が久米島町で、他 7 市町村は当日配布となっている。当日配布で実りある議論になるかどうか疑問のあるところであるが、少なくとも事前配布している議会が増えているのは事実である。事前配布のメリットが浸透している証左だと思われる。他市町村の状況も踏まえ、一般質問答弁書の事前配布についての評価を伺いたい。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	7 番 古謝友義	1. 「住まいの貧困」について 2. 町内バス停留所へ屋根設置を	<p>沖縄県は県営住宅の入居条件としてきた「連帯保証人の確保」規定を廃止することを決めた。身寄りのない高齢者や低所得者などの住宅困窮者にとって連帯保証人の確保が入居の壁となっている事例が多く、保証人を不要とすることで住まいを確保しやすいようにする。「連帯保証人の確保」規定が廃止となれば、借り手の署名だけで入居ができるようになる。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 町内には県営住宅があり、町営住宅もあるが、県営住宅は保証人不要、町営住宅は必要では町民の理解は得られないのではないか見解を伺う。</p> <p>(2) 今後、公営住宅の入居に保証人を不要とする条例改正を提出予定はあるか。</p> <p>(3) 保証人は主に家賃の滞納が発生した場合への備えだが、そのような事例があるか。</p> <p>(4) 公営住宅は住まいのセーフティネットと言われている。新たに町営住宅を建てる予定はあるか。</p> <p>(5) SDG s の理念にある「誰一人取り残さない」の実現に向けて、町内には住まいを必要としている身寄りのない高齢者や低所得者がいると思われるが、どのように対処するか。</p> <p>平成 29 年 6 月定例会で同様の質問をしており、早速いくつかの停留所は屋根が設置された。感謝申し上げます。さて今回はまだ屋根のないバス停留所がある。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 道の駅かでな近くにある「嘉手納町運動公園入口バス停留所」は屋根もなくベンチもないが、どう考えるか。</p> <p>(2) 免許返納した高齢者がバスを利用するとき座る場所もなく難儀していると聞くがどう思うか。</p> <p>(3) 道の駅かでなは 4 月からリニューアルオープンする。来場者の増加も見込まれるが、すべての</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	7 番 古謝友義	3. 水釜・大木線を問う	<p>来場者が車とは限らない。バスを利用して来られる方も予想される。町の予算で早急に整備できないか。</p> <p>令和 4 年度予算で水釜・大木線改良事業調査設計委託料が計上されている。以下を問う。</p> <p>(1) アカギの大木はどのようにするのか。 (2) 植栽部分はどのようにするのか。 (3) 道路幅員は広がるのか。 (4) 朝夕の渋滞は緩和されるか。</p>	町長 當山 宏
9	9 番 新垣貴人	<p>1. 自治体オンライン手続き業務について</p> <p>2. 道路整備計画について</p> <p>3. 国民健康保険事業等について</p> <p>4. 町地域防災計画について</p> <p>5. 教育施設防犯カメラ</p>	<p>(1) 業務概要は。 (2) どのような行政手続きが行えるようになるのか。 (3) 現状のマイナンバー取得率と目標数は。</p> <p>(1) 兼久地区の道路整備計画は。 (2) 利便性向上のため、国道側の町道の線形変更もしくは、付近に道路新設が必要と思われるが見解は。</p> <p>(1) 国民健康保険事業の財源の安定化に向けた取り組みは。 (2) 国民健康保険税の標準保険税率に変更はないか。 (3) 町民を対象とした健康ポイント制度の導入への検討状況は。</p> <p>(1) 県の防災計画の見直しによる修正項目とは。 (2) 町民のニーズに沿った備蓄整備がなされているか。 (3) 町民を対象とした避難訓練の実施計画は。 (4) 個別無線受信機の申請と設置状況は。</p> <p>(1) 事業概要と設置目的は。 (2) これまでの事件、事故の内容と件数。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	9 番 新垣貴人	設置事業について 6. 人事評価について	(3) 保護者への説明と事業の周知方法は。 地方公務員法では、「任命権者は、人事評価を任用、給与、分限その他の人事管理の基礎として活用するものとする。また、人事評価の結果に応じた措置を講じなければならない」（第 23 条 2 項）と定められている。本町の現状を問う。 (1) 人事評価の実施状況は。 (2) 人事評価結果の活用状況は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
10	3 番 仲村 一	1. 水力発電の設置を 2. ドームの室内照明の照度は適正か 3. コロナワクチン接種を問う	近年、脱炭素化が注目されている。国が 2050 年までに二酸化炭素排出量をゼロにする取り組みが進められ、本町においても防犯灯や公共施設の LED 化で二酸化炭素の排出量の削減に取り組んでいる所である。 本年、久得第二配水池建設工事が予定されているがそこに水力発電施設を併設してはと思う。以下何点か伺いたい。 (1) 県内で水力発電を設置している自治体は。 (2) マイクロ水力発電の設置はできないか。 令和 3 年度の事業で嘉手納ドームの室内照明が LED に変更された。ドームで球技をしている方々から見づらくなつたと聞いている。今後の見解を伺う。 (1) 利用者から見づらくなつたとのクレーム等はないか。 (2) 電気料金の改定は予定しているか。 コロナ第 6 波が高止まりしている昨今、年代別で見ると 10 代・10 代未満の感染が拡大している。本町においての計画を伺う。 (1) 令和 4 年 2 月現在で年代別の感染者数は把握しているか。 (2) 10 代・10 代未満の接種予定は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	3 番 仲村 一	4. 待機児童 の進捗状況 は	先月の新聞各社に沖縄県の市町村別の待機児童 数が掲載されていた。以下何点か伺う。 (1) 令和 4 年度の見込みは。 (2) 保育士の確保は。 (3) 保育士の給与は他市町村と比べて妥当か。 (4) 令和 3 年度の補正に保育士等処遇改善臨時特 例交付金の記載があったが、子育て支援センタ ーも含まれているのか。	町長 當山 宏
11	1 番 高原妙子	1. 役場窓口 に「書かな い窓口」を 設置し、町 民サービスの向上を 2. 町営水釜 高層住宅の 整備につい て	来庁者が住民票や印鑑証明書などを取る際、申 請書に必要事項を手書きにする必要があるが、誤 りや記入漏れがあれば書き直しになり時間がかか る。記入に不慣れな高齢者や外国人のために手書 きにせずに必要な書類の申請ができる「書かない 窓口」を設置してはどうか。「書かない窓口」では 各種証明書を申請する際に身分証明を提示する と、職員が住所などを聞き、必要事項をパソコンに 入力する。利用者は完成した申請書を確認し、署名 するだけ手続きが完了するというものである。町 の見解を伺う。 水釜高層住宅は平成 12 年の供用開始から 22 年 が経過し、いたるところに劣化の状況が見受けら れる。これまでエレベーターホールのドア取り換 えや各世帯の玄関ドアの取り換えなど行政の取り 組みで修繕されているところも多くあるが、住民 の皆様から建物の外部にむき出しになっている排 水管等の腐食が激しいと心配する声がある中、先 日、9 階の給水管に穴が開き、水が漏れたと聞いた。 以下について伺う。 (1) 担当課として現地の状況を把握されている か。今後どのように対応される予定なのか。 (2) 自転車の駐輪場の整備について、以前は構内 に 2 か所駐輪場があったが、台風で壊され現在 は 1 か所になっている。そのためエレベーター ホールの出入口や通路等に自転車が多くの駐輪さ	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	1 番 高原妙子	<p>3. 新型コロナウイルス感染者の自宅療養者に対する支援について</p> <p>4. 母子支援について</p> <p>5. 生理の貧困について</p>	<p>れ通行の妨げになっている。以前あった駐輪場を元通りに整備できないか伺う。</p> <p>新型コロナウイルスに感染し、自宅で療養している人は自分で買い物も行けず不憫な思いをしている。行政の支援も必要だと考えるが、以下を伺う。</p> <p>(1) 町内における自宅療養者の人数、世帯について。</p> <p>(2) 現在、町として自宅療養者に対し支援は行っているか。</p> <p>(3) 今後の支援策と社会福祉協議会との連携について、どのような計画があるか。</p> <p>沖縄県の若年妊娠率が全国平均の 2 倍という、深刻な問題がある。背景には、貧困など根深い問題が関わっている。最近では新型コロナウイルスによる休校などの影響もあり、10 代女性から妊娠相談が急増しているという現実を踏まえ、若年出産や望まない出産について、どのような支援があるのか伺う。</p> <p>昨年は「生理の貧困」というワードが世の中を駆け巡った。「貧困」とは必ずしも経済的困窮のことだけではなく、知識の貧困や心が貧しいなど、お金そのものではなく、物品の不足に対しても用いられる言葉である。生理用品が家庭内の経済的困窮やネグレクト、虐待、生理ヘイト、などにより子どもたちの育成を阻むことがあってはならないと思う。そこで以下を伺う。</p> <p>(1) 町内の小中学校の現場において現時点での取り組みはあるか伺う。</p> <p>(2) 継続的な生理用品の配置についての学校現場の意見、問題点は。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	11 番 當山 均	<p>1. 公共事業において下請けも地元業者の優先使用を</p> <p>2. 円滑な道の駅リニューアルオープンに向け、最大限の町支援を</p>	<p>公共事業は元受け業者のみならず、可能な限り下請け及び孫請け業者も地元業者を優先使用し、町内で利潤が還流することが望ましいと考える。</p> <p>町が発注する公共事業において、地元企業を優先に発注している町の取り組みは高く評価しているが、最近、下請け業者から「公共事業において、我々地元の下請け業者を優先的に使用して欲しい」との切実な訴えが聞こえてくることを踏まえ、次の質問を行う。</p> <p>(1) 落札した元受け業者に対し、町はどのように「下請け及び孫請けへの地元業者の優先使用」を要望しているか伺う。</p> <p>また、下請け及び孫請けへの地元業者の優先使用の実態は把握しているか。</p> <p>(2) 上記の実態を把握するためにも、町が下請け業者等から意見・要望等をくみ上げる場を設定することを提案する。見解を伺いたい。</p> <p>「道の駅かでな」は新展望場整備とともに、7か所の飲食店舗・農産物直売所が新設されることとなり、既存の店舗との相乗効果によりリニューアルオープンスタートから大勢の人で賑わうことを願っている。</p> <p>そのためにも、すべての店舗が魅力的な商品提供に向けさらに尽力されることを期待しつつ、店舗の方々が安心かつスムーズに営業できるよう運営支援、的確な営業指導、ときには厳しく指揮監督できる経験・知識が豊富で有能な駅長、必要なスキルを有する施設維持管理者等の人選・配置も重要だと考える。</p> <p>ついては、駅長及び施設維持管理者等の人選・配置予定を問う。さらに駅長及び施設維持管理者等が業務に慣れ熟知するまでの間、町として積極的かつ最大限に支援を講じることを求める。町長の見解を伺いたい。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	11 番 當山 均	3. 公営住宅における連帯保証人制度に対する方針を問う 4. 新町第一駐車場の適正な運営管理に向けた検討経緯を問う	<p>近年、県内においても公営住宅における連帯保証人制度を既に廃止、または廃止に向けて検討している自治体が増えてきたことを踏まえ、本町の方針を問う。</p> <p>(1) 本町の公営住宅等における連帯保証人制度の概要を伺う。</p> <p>(2) 公営住宅等における連帯保証人制度廃止に対する町の方針を問う。</p> <p>(3) 平成 29 年民法改正（令和 2 年 4 月 1 日施行）により、個人が連帯保証人になる場合連帯保証人が負う責任の限度額（以下「極度額」という）を設定することが必要になったが、町施行規則の整備状況を問う。</p> <p>令和 3 年 9 月定例会において、新町第一駐車場の適正な運営管理に向けた一般質問に対し、「町の方針等については調整して決定していきたい」との答弁があった。その後の検討経緯及び内容等を問う。</p>	町長 當山 宏
13	6 番 宇榮原京一	1. 當山町長の 4 期目への思いは	<p>これまで町の発展のために様々な事業を推進し、その卓越した行政手腕は、町民はもとより我々、議会内においても高く評価するところであり、またその努力に対し敬意を表する。今日に至るまで、体力的、精神的にもはかり知れない苦労もあったことだろうと考える。</p> <p>當山町政も 3 期目、残り 1 年を切り令和 4 年度中には任期満了を迎えるが、今後の町長の進退及び町行政の在り方について以下を伺う。</p> <p>(1) 町長自身の自己評価は。</p> <p>(2) 町長自身が思う町職員の課題と職員像は。</p> <p>(3) 4 期目出馬の意思は。</p> <p>(4) 町長として今後、町民に望むことは。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	6 番 宇榮原京一	2. 部活動等の在り方について問う 3. 青少年センターの活動状況を問う	<p>昨年 12 月、県教育委員会は、「部活動等の在り方に関する方針」改訂版を策定し、各校や市町村教育委員会などへ文書を送り、次年度からの運用を目指すとのことであるが、嘉手納中学校における運動部活動等の方針について伺う。</p> <p>(1) 令和元年 8 月、嘉手納中学校における運動部活動の方針が策定されているが、県の改定された内容は。</p> <p>(2) 校長は、毎年度、「学校の運動部活動に係る活動方針」を策するとあるが、現状は。</p> <p>(3) 運動部顧問は、学校の活動方針に則り、年間の活動計画並びに毎月の活動計画及び活動実績を策定し校長に提出するとあるが、現状は。</p> <p>(4) 上記(2)(3)は学校のホームページで公表するとあるが。</p> <p>(5) 町教育委員会は、部活動指導員を積極的に任用し、学校に配置するとされるが、現状は。</p> <p>(6) 1 週間当たり 2 日以上以上の休養日、平日の活動時間は 2 時間程度、学校休業日は 3 時間程度とされているが。</p> <p>(7) 部活動において体罰やパワハラ、それに近い指導や容認するような環境は。</p> <p>青少年に豊かな人間性を培い、生活への適応と個性の伸長を通し、自己実現を期せしめるため、家庭・学校・地域等関係機関の有機的な連携のもとに、総合的な相談、指導活動を行い、健全な育成を図る活動を行っている。</p> <p>青少年センターの活動拠点は、いくつかの移転を繰り返して現在の場所で活動を行っているが、この間、コロナ禍における事業、活動等がどのような状況なのか伺う。</p> <p>(1) 職員の人員体制と業務状況は（相談件数等も）。</p> <p>(2) 指導員の数と活動状況は。</p> <p>(3) 成果と課題。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	6 番 宇榮原京一	4. 道の駅か でな旧館 2 階空き店舗 の活用状況 は	<p>(4) 今後の活動体制は。</p> <p>本町の東口玄関に位置する道の駅は新館も建設され、今後も本町の観光拠点施設としてさらに集客が見込まれ、街の活性化に寄与できると期待は大きい。また、屋上展望場より極東最大の嘉手納飛行場が一望することができ、同施設内に学習展示室を見学させることにより、目や耳、体で感じることで沖縄の戦争歴史や日常の生活環境を知ることができる平和学習にも活用される。</p> <p>同施設の新たなスタートとなるが、旧館 2 階の空き店舗の活用が不透明である。本町唯一の飲食店舗として団体利用が可能なスペースであるが、今後の計画について以下を問う。</p> <p>(1) 施設募集の概要は。 (2) 施設の賃貸人（貸主）はどこか。 (3) 問い合わせや相談状況は。 (4) 告知方法はどのように。 (5) 不動産業者への委託は。 (6) 次期指定管理者への引継ぎ等は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
14	13 番 奥間常明	1. 基地問題 について	<p>地位協定の抜本的改定を強く訴えてきたが、米国は相変わらず「聞く耳持たず」で「日米同盟」の重要性を前提に、日本が憲法第 9 条 1 項、2 項で定めた条文により、防衛上は同盟国に頼らざるを得ない弱身を自国の軍事力の維持と増強を行いながら、我が国とは直接関係しない、戦争と国際紛争の度に前線基地として、日米安保第 6 条を根拠として傍若無人な基地運用を言い続けている。</p> <p>その最たるものが、騒音防止協定を反故し続け、昼夜を問わず軍用機からの殺人的爆音である。</p> <p>町や三連協、議会、民間団体等はこれまでも幾度となく猛抗議してきたが、改善されないままか、益々悪化の傾向である。</p> <p>以下について伺う。</p> <p>(1) 嘉手納町と米軍(第 18 航空団)との間で、嘉手</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	13 番 奥間常明	<p>1. 基地問題 について</p> <p>2. 地域づく りについて</p> <p>3. 「家賃補 助」導入に ついて</p>	<p>納基地使用協定が話し合われてきたと思うが、 現状どうなっているか。</p> <p>(2) 町民の皆さんに、さらに詳しく理解して頂く ためにも、評論家佐藤優氏、沖縄国際大学教授前 泊博盛氏お二人による、町民を対象にしたシン ポジウムの開催を。</p> <p>屋良東部地区地域振興施設、道の駅かでながい よいよリニューアルオープンする。観光産業の拠 点として、内外から注目され魂を入れる時が来た。 観光協会も設立し、官民一体となった事業がス タートする。道の駅かでなは、全国でも類を見ない 米軍基地嘉手納飛行場が全貌できる場所に位置 し、それに特化したアイデア次第では、集客数の増 加は大いに期待できると思う。</p> <p>そこで、提案だが、</p> <p>(1) 甘藷の日、野國總管まつりに展望台において、 「野國芋食い絶叫大会」の開催を。 野國芋の商標登録はされているか。</p> <p>(2) 地元生産甘藷が安定的(安定供給)販売できる 体制づくり。黙認耕作地(嘉手納弾薬庫地区面積 26.58 km²中、嘉手納町域 3.48 km²)町民農園での生 産奨励。</p> <p>(3) 安保の丘まで観光客を誘引し、さらに身近な 場所から肌感覚で嘉手納飛行場を感じ取る仕組 みづくり。</p> <p>以上、当局の見解を伺う。</p> <p>嘉手納町の面積は 15.12 km²で、82%は米軍基地と して接収され、あらゆる面で制約を受ける中、住宅 事情も厳しく、近隣の読谷村への移住を余儀なく されている。当初は渡具知、古堅地区から始まり、 今後は大湾、牧原地区への移住が加速するのでは と思われる。町としては、人口・税収・活性化すべ てにおいて大きな損失だが、町はこれまでに「転出 者対策も重要課題の一つで、町内に留まって頂き</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	13 番 奥間常明	3. 「家賃補助」導入について	<p>たいが」なかなか有効な施策が見いだせないのが現状だと思われるが、まずこの件について伺う。平成 27 年度の国勢調査によると一般世帯数は 5,035 世帯とされており、持ち家が 2,772 世帯、借家数が 2,263 世帯となっている。</p> <p>当面、住宅用地の増加が見込まれないとすれば、借家数の増加や子育て世代の定住化を政策的に支援しない限り、嘉手納町の人口の維持ないし増加は見込まれないことになる。</p> <p>将来的に年齢バランスのとれたまちとしての成長発展のために、町民からの強い要望も踏まえて以下のとおり「行政による家賃補助の導入」を提案する。</p> <p>(1) 家賃補助の目的。</p> <p>民間賃貸住宅に住む町内居住者（特に転入者や子育て世代等）に対し、家賃補助制度を導入し、定住化を促進する。</p> <p>(2) 家賃補助の必要性。</p> <p>持ち家世帯については税制上の優遇措置が数多くあるが、借家（賃貸）の場合、ほとんど税制上の優遇措置がない。また、嘉手納町においては持ち家世帯に対しては住宅リフォーム支援事業があるので家賃補助導入により借家世帯への政策的支援を求める声が上がっている。</p> <p>(3) 家賃補助導入による経済効果。</p> <p>①子育て世代の定住化は、活性化につながり消費需要の拡大が期待できる。</p> <p>②嘉手納の職場で働き、嘉手納に住むという職住接近による雇用の安定が図れる。</p> <p>③アパートオーナーは、入居率アップにより新築・増改築意欲が高まり、町内建設需要を喚起する。</p> <p>④賃貸住宅の需要増により空き家対策にも好影響を与える。</p> <p>⑤町営住宅、県営住宅の入居待ち希望者への補完措置としても効果がある。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	13 番 奥間常明	4. 教育・防災・観光に繋がる Wi-Fi 環境整備を求める	<p>以上、当局の見解を伺う。</p> <p>(1) 子どもたちが家庭でオンライン学習を公平に行える環境整備は。</p> <p>(2) 防災拠点：緊急避難場所、避難所、役場本庁舎等への整備は。</p> <p>(3) 観光拠点：観光スポット、文化財、運動公園、海岸・河川遊歩道、公共施設等への整備は。</p> <p>(4) 若者が集まるタウンスポットへの整備は。</p> <p>(5) Wi-Fi スポットの募集及び防災 (Wi-Fi) マップによる周知を行ってはどうか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
15	14 番 田崎博美	1. ダイオキシン類対策について	<p>廃棄物焼却炉におけるダイオキシン類対策は、最重要な環境施策の一つとして推進が求められなければならないし、焼却炉に対する規制も法令に則して厳格に行なわなければならないと考えるが、しかるに廃棄物の焼却は、現在のダイオキシン類の発生原因として最大のものであり、廃棄物焼却施設におけるダイオキシン類発生防止対策は、廃棄物の分別の程度や焼却の方法などにより、年々その摂取量は減少しているが、土壌や海洋に残在しているものが容易に分解されないため、食物を経由しての摂取量は今後も急速には減少しないこと。このため、廃棄物焼却炉に対するダイオキシン類対策は、人間の摂取量を劇的に減少させる効果はなく、したがってその費用対効果は冷静に検討されなければいけない。</p> <p>比謝川美化センター焼却施設の規制値では私たちの命や健康は守られないことを知るべきである。以下を問う。</p> <p>(1) ゴミを完全燃焼できるか。厚生省は清掃工場でのダイオキシン削減対策を出している。その対策の考え方としては焼却炉の中の温度を 800 度とか 900 度以上で燃やし、完全燃焼させればダイオキシンは分解するという想定である。しかるに本施設においてのダイオキシン類の濃度</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
15	14 番 田崎博美	<p>1. ダイオキシン類対策について</p> <p>2. 比謝川下流堰撤去工事に伴う環境変化について、町として何を提案してきたか。また、水害からのリスクをいかに軽減するか。また、対策は創造なされているか</p>	<p>は規制基準値内であると言っているが、その認識に変わりはないか。</p> <p>(2) 濃度測定の信憑性。 測定条件として「定常燃焼状態で測りなさい」という条件が付いている。そうすると連続稼働炉の場合には変動は少ないが、美化センター焼却施設の16時間稼働の場合には最初は重油などを使って火をつけ、中のゴミを燃やす。一連の作業で定常燃焼状態になった段階で測るということは、発生するダイオキシンの濃度が低い時に測ればよいということになるが、発生するダイオキシン抑制の効果を測ることによって環境庁が決めた「環境指針値」という目標値は満たすことが可能か伺う。</p> <p>(3) 新設の焼却炉には電気集塵機は認めずバグフィルターにすることと厚生省も環境庁も推奨しているが、美化センター焼却施設はどれを採用しているか。効果とコストについて伺いたい。</p> <p>洪水を起こしやすい沖縄の川、比謝川の河川における自然的特性を述べると、いずれも洪水の原因となる事柄である。以下3点に対して伺う。</p> <p>(1) 降雨量が多い、沖縄は季節による降雨量の差がはなはだしく、梅雨や台風のと看、多量の雨が降り、特に年間降水量の半分以上がこの時期に集中している。水害対策はどのように取るか構想を伺う。</p> <p>(2) 急勾配で、水の出が速い、比謝川の地形的な特徴から急勾配で流路が短く流れが速いためすぐに海に流れ出る。調整池や滝への誘水で流量を流路にゆるやかに流れる対策を創造できないか伺う。</p> <p>(3) 最大流量と最小流量の差が極めて大きい川で、梅雨と台風のと看は多量の雨をもたらす。冬は乾燥し、降雨量は少量しか降らない。これらの差が大きいために大きな洪水を引き起こした</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
15	14 番 田崎博美		り、喝水となり利用できる水が乏しくなったりする。その対策はどのように考えているか伺う。	町長 當山 宏